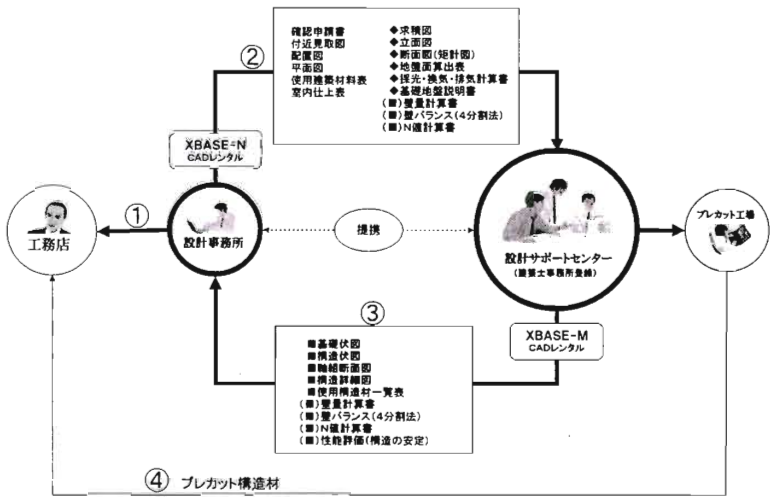
CADレンタルで利用しやすく

ネットイーグル

ネットイーグル（福岡市、祖父江久好社長）は、4号特例廃止後の構造設計への対応を検討しているプレカット工場向けに、意匠設計から壁量計算、壁バランス、N値計算、性能評価（構造の安定）まで一体的に作業できるプレカット型・設計CADのレンタルを始める。ネットワーク上でデータが連動するため、意匠設計を手がける設計事務所とのやり取りを効率化できるのが特徴。同社では特例廃止後の確認申請に業界が対応する手段として、プレカット工場が構造設計を手がける「設計サポートセンター戦略」を提唱している。その際に必要になるのが確認申請を手がける設計事務所との連携で、CADのネットワーク化がカギになると見ている。レンタルで利用しやすくすることで、プレカット工場の取り組みを促す。

瑕疵担保履行法／4号特例撤廃／200年住宅

設計サポートセンター戦略



プレカット型・設計CADで完全連動

レンタルするのは「XBASE-N」（意匠設計＋壁量計算／壁バランス／N値計算）と「XBASE-M」（前記＋性能評価・構造の安定）。「プレカット型・設計CAD」と同社が定義するように、プレカットCADとのデータ連動が特徴で、プレカット工場（設計サポートセンター）が取引先の設計事務所へ貸し出せば、CADを介した設計事務所のネットワーク化が可能になる。

4号特例の見直しの発端になった戸建て分譲住宅の強度不足問題は、データの誤入力や転記ミスなどが原因になったとされている。データが連動すれば再入力に伴うミスが起こらず、データの誤りにも気付きやすくなる。サポートセンターを介してプレカット工場と設計事務所が連携すれば、設計事務所はサポートセンターから受け取った構造設計図書を作成でき、プレカット工場は確定した図面を加工データとして活用できる。

ただ、「CADの連動性能を生かすには十分な前定義が必要」と祖父江社長は指摘する。「プレカットCADは生産のためのCADであり、受け取る情報が正しくなければ役に立たない。開口部の位置が決まらなければ柱の位置が決まらないように、前提となる情報をどこまで詰めるかで後工程の効率性は大きく変わってくる」。

プレカット工場は現状も加工物件の打ち合わせに多くの時間を費やしており、情報の整理は従来からの課題だった。プレカット工場に頼らなければ確認申請書類を作成できなくなるという意味では、4号特例の見直しは設計事務所にも歩み寄りを求めるもので、プレカット工場には状況を改善する契機となる。

適切な対策が評価される時代に

平成18年12月に公布された建築士法等の一部を改正する法律では、小規模な木造住宅を建築士が設計した場合、建築確認時の構造審査を省略できる建築確認・検査の特例の見直しが盛り込まれた。見直しの具体的な内容な時期は未定だが、廃止となれば基礎伏図や各階床伏図、小屋伏図、構造詳細図、壁量計算書、接合金物図面など構造関係図書の提出が義務付けられる。

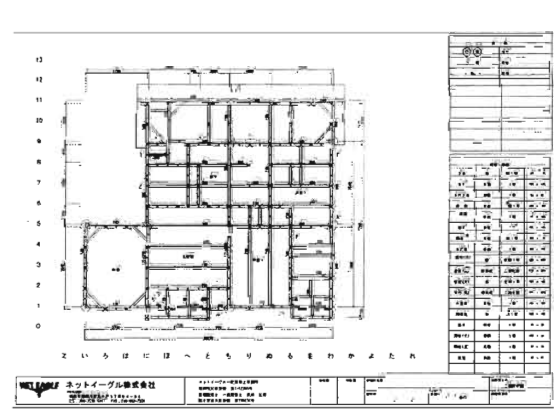
国交省は4月、見直しに当たって「設計及び審査の現場が混乱しないよう十分に周知等を図る」とし、今夏から全国で実務者向けの講習会を実施する旨の事務連絡を関係団体長に通知した。今年11月末に施行される改正建築士法と「同時に実施するものではない」と強調することで、実施時期の先送りを正式に表明した形だが、裏を返せば「見直しそのものが白紙になったわけではなく、特例は間違いなく廃止される方向で動き出した」と祖父江社長は指摘する。

いずれにしても、来年10月に施行される瑕疵担保履行法では構造も何らかの形で審査されるものと見られ、建築基準法の順守を根拠ある形で示すことが必要になってくる。保険の通例として事故率やリスクに応じた割引も考えられ、適切な対策には正当な対価が得られることも想定される。

「構造設計の前定義も意匠側がどこまで詰めるかによって料金等を優遇すれば、設計事務所側も前向きに検討してくれるはず。前定義はローコストオペレーションの生命線であり、今後は前定義を確実に行ったところが生き残る時代になる」（同）。

設計事務所との連携を提唱

データの連動で誤入力や転記ミスなくす



プレカット工場の設計サポートセンター戦略

大好評！　ネットイーグル独自講座

4号特例撤廃対策講座

開催日　：毎週水曜日（東京会場／福岡会場）
時　間　：11:00～17:00（5時間）
内　容　：①壁量計算/壁バランス/N値計算の知識 ← 瑕疵担保履行法
②基礎伏図の設計知識
③特例撤廃後の図書についての知識
④住宅性能評価（構造の安定）の知識 ← 200年住宅
テキスト：参加者1名に1冊配布（A3 230ページ）

ネットイーグル株式会社　URL：http://www.neteagle.co.jp/

NET EAGLE

■本社
〒819-0001
福岡県福岡市西区小戸3-54-50
TEL：050-3536-5961(IP電話)
FAX：092-882-7556

■中部テクノセンター
〒483-8213
愛知県江南市古知野町朝日165番地ナガタニビル3階
TEL：050-3538-0221(IP電話)
FAX：0587-53-8830

■東京CADセンター
〒108-0014
東京都港区芝4丁目3番7号エムジー田町ビル2階
TEL：050-3537-8851(IP電話)
FAX：03-5443-3800